

宿泊山行

あさまやま

浅間山

まえかけやま

前掛山

地形図 1/2.5万地図 嬬恋田代・車坂峠

標 高 2524m

期 日 令和8年8月21日(金)～8月22日(土)

所在地 小諸市

参加者 12名(男性5名・女性7名)

GCL S・Y GSL S・K GSL N・T

<1日目> 8年8月21日(金) 雨

新富観光BC＝平湯IC＝道の駅アルプス安曇野ほりがねの里＝しなの鉄道田中駅＝池の平湿原駐車場→雲上の丘→見晴台→三方ヶ峰→池の平湿原駐車場＝天狗温泉浅間山荘(泊)

- 4:30 新富観光BC駐車場に集合・受付。
- 4:55 新富観光BCを出発。
- 6:33 道の駅奥飛騨温泉郷上宝でトイレ休憩。
- 8:15 道の駅アルプス安曇野ほりがねの里でトイレ休憩。
- 10:05 しなの鉄道田中駅。
- 10:57 車坂峠のバス駐車場到着。
- 11:30 雨のため、バス内で昼食後、池の平インフォメーションセンターへ向かう。
- 11:48 池の平インフォメーションセンターから池の平湿原へ。
- 12:20 雲上の丘。
- 12:41 見晴岳。
- 13:07 三方ヶ峰。
- 13:15 湿原の木道へ。
- 13:51 池の平湿原の出口到着。
- 15:30 浅間山荘に到着、その後入浴。
- 18:00 夕食。
- 21:00 就寝。



池の平に到着



浅間山噴火でできた湿原 木道を歩く

車坂峠に到着時、雨が降り出して来たため、箆ノ登山と水ノ塔山の登山は諦めて、池の平湿原を散策する事となったが、雨はすぐに上がり快適に歩いて良かった。また、翌日の浅間山登山に向けての足慣らしとなり、良い日になったと思います。

(No. 892 N・H)

<2日目> 8年8月22日(土) 曇り

天狗温泉浅間山荘→湯ノ平口→前掛山登山口→立入禁止告示板→前掛山→前掛山登山口→湯ノ平口→天狗温泉浅間山荘＝入浴＝新富観光 BC

4:00 起床。屋外は暗い。

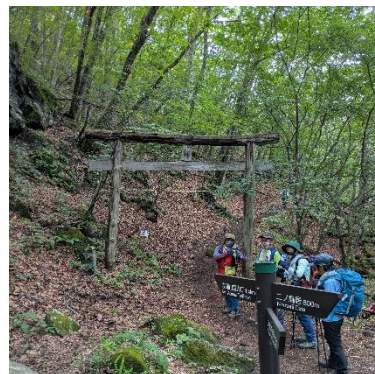
4:10 朝食。浅間山荘が前日に用意した朝食（おにぎり2個、ナゲット、ウィンナー、漬物、しじみ汁）を食べる。

5:00 リュック以外の荷物をまとめて、コテージにおいて、浅間山荘前に集合し、出発する。

5:33 立ち休憩、3分。

5:40 一ノ鳥居 通過。

6:02 二ノ鳥居 4分休憩。火山館手前で、硫黄臭がして温泉・活火山を思い出した。



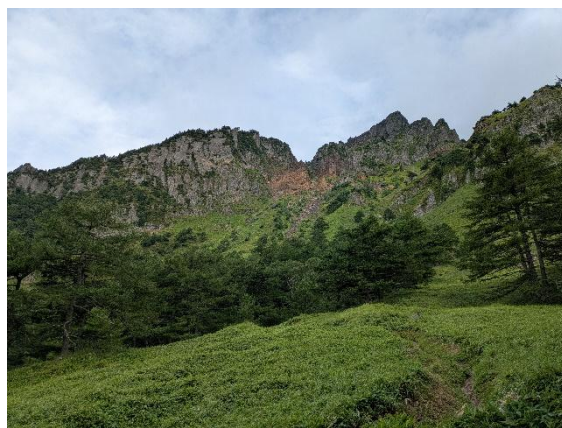
一ノ鳥居



火山館（登山拠点・避難施設）

7:02

火山館到着、トイレ休憩21分。女子トイレ不都合のため、渋滞し時間がかかった。裏手にある浅間神社で、登山安全を祈願する。



険しい外輪山を見ながら登る👣

7:32 湯ノ平分岐。

8:15 休憩、8分。

しばらく前より、森林限界を超えて、砂利登りに入り、時々吹く風が快い。外輪山の稜線や嬬恋村の遠望を見ながら登る。

8:42 立ち休憩、2分。

のぼりが続く道に根気負けしないように登り続ける、風は少し強くなる。

9:00 浅間山ルート立入禁止ロープ地点に到着、勾配のきつい山腹を終了。

9:12 シェルター前に荷物をデポし、各自ヘルメット装着して、前掛山頂上へ向う。



シェルター



内輪山（前掛山）に向かう

- 9:31 前掛山山頂到着。
曇り空、ときおり明かりさす。風は、やや強い。
- 9:50 前掛山頂上から下山開始。
- 10:01 シェルター到着。デポした荷物を回収し、下山再開。
- 10:34 立ち休憩、1 分。
- 11:18 湯ノ平分岐近くにて立ち休憩、3 分。
- 11:32 火山館到着、昼休憩。浅間山荘で出された朝食のおにぎりの残り、昼の弁当用として前日に届けられたおにぎりなどを食べる。雨を心配していたが、無事に遭わずに下山できそうな雲行き。
- 11:57 出発。
- 12:35 立ち休憩、1 分。
- 12:42 二ノ鳥居到着、10 分休憩。
- 12:55 不動の滝通過。
- 13:11 一ノ鳥居到着。
- 13:39 登山口到着。浅間山荘で入浴他休憩、帰路準備。
- 14:55 浅間山荘出発。
- 16:08 小布施 SA、トイレ休憩、12 分。
- 17:10 名立谷浜 SA、休憩、21 分。
- 18:44 富山 IC 着。GCL・GSL より 2 日間の講評、挨拶あり。「燕岳から変更だったが大きな雨にも遭わず、素晴らしい景色を見れた。無事に山行でき良かった。」
- 18:47 新富観光 BC 到着、解散。